

# 千の音色でつなぐ絆 コンサート

東日本大震災復興チャリティ

津波で流失した陸前高田のマツや家屋から作られたヴァイオリン。  
10年かけて千人がリレー演奏するプロジェクトが展開されています。  
演奏を通して被災地への思いをわかちあい、記憶を風化させないために・・・。



## ～広島発のコンサートは被爆ピアノとのコラボレーション～



震災ヴァイオリン



被爆ピアノ

演奏曲目：『千の風になって』  
『ふるさと』他

ヴァイオリン・プロジェクト『千の音色でつなぐ絆』会長の岩手県盛岡市 又川俊三氏が震災ヴァイオリンを持参、復興状況のお話もあります。

2013年 4月13日(土)

15:00~16:30

(開場：14:30)

三滝グリーンチャペル

広島市西区三滝本町2-10-24

tel:082-237-2823

入場料：1,000円 (中学生以上)

### 演奏者



津田 芳樹 (ヴァイオリン)  
1963年京都市生まれ。  
大阪音楽大学卒業と同時に  
京都フィルハーモニー室内合奏団に入団。  
以後、関西フィルハーモニーを経て、  
1991年広島交響楽団に入団、現在に至る。



津田 典子 (ピアノ)  
エリザベト音楽大学器楽科ピアノコース卒業。  
木村みどり、光井安子の各氏に師事。  
1988、91年オーストリア、ザルツブルグにて、  
「J・デムスピアノマイスタークラス」を受講、  
終了。現在、広島を中心に演奏活動等を行う。

主催：おやじ日本広島

(会長 堀川寛 三滝グリーンチャペル牧師)

協力：一般社団法人HOPEプロジェクト

当日券はございませんので、  
事前にチケットをお買い求めください。  
また駐車場は台数に限りがありますので、  
公共交通機関のご利用をお願いします。

チケット等に関するお問い合わせは、  
おやじ日本広島 事務局  
竹内(090-4574-3930)まで。 おやじ日本 広島

● トイレ掃除  
● 森仕事  
● フットサル  
● 児童自立支援



■ヴァイオリン・プロジェクト『千の音色でつなぐ絆』

東日本大震災の被災者支援のために、  
ヴァイオリンドクターの中澤宗幸氏が  
被災地で生まれ育った木材でヴァイオリンを製作し、  
賛同する仲間たちが、このプロジェクトを実施するための組織  
「命をつなぐ木魂（こだま）の会」（会長 又川俊三氏）を  
作りました。

演奏を通して被災された方を励まし、  
亡くなられた方に鎮魂の祈りを捧げ、  
この震災でおきたことを風化させずに世代を超えて  
語りつないでいくことを目的としたプロジェクトです。



(左)中澤宗幸氏(右)又川俊三氏  
写真提供 / 命をつなぐ木魂の会

■被爆ピアノ（米国ボルドウィン社にて1920年頃製造）

原子爆弾に拠って傷つきながらも、廃棄を免れ  
人類に残された貴重なピアノ。

持ち主だった河本明子さん（当時19歳）亡きあとも、  
このピアノは三滝の丘から広島街を静かに見続けてきました。  
（現在、一般社団法人HOPEプロジェクト所有）

